

【令和2年度】学校ごとの通学路の安全対策必要箇所

【加納岩小学校】

番号	通学路における危険箇所・住所	通学路の状況・危険の内容	対策計画	事業主体	対策時期
1	山梨高校西側の歩行者専用道路	軽自動車が行き止まりになることがある。また、自転車から降りずに通行する者もいる。歩行者専用道路と明確にわかる舗装や入口中央へポールを設置する等の対策をしてほしい。	①歩行者専用道路の南北出入口およびフェンスに「歩行者専用道路」である旨を明示したプレートを設置済み。 (R2.10.2) 警らを通じて指導取締を強化する。 ②歩道への駐車を減らす等の対策を検討中。	①警察署 ②建設課	①R2～
2	山梨高校正門前の歩道	歩道への駐車が多く、児童の通行が危険である。グリーン舗装等、歩道であることを明示してほしい。	①児童生徒の送迎車両と混同されるが、警らを通じて指導取締を強化する。 ②歩道への駐車は、高校の送迎車が多くみられるため、高校への申し入れが必要。	①警察署 ②建設課	①R2～

【後屋敷学校】

番号	通学路における危険箇所・住所	通学路の状況・危険の内容	対策計画	事業主体	対策時期
1	後屋敷小学校前の押しボタン信号	信号無視の車があり危険なため、登下校時にパトロールが可能か。プールの囲うブロック塀が地震の際に危険なため、ブロック塀の点検、必要に応じて工事が可能か。	①登下校時を含め、日常的な警らを通じて指導取締を強化する。 ②プールを囲うブロック塀は、現在対応を検討中。	①警察署 ②建設課	①R2～ ②R2～
2	木戸交差点付近	歩道が狭く、交通量も多いため危険である。歩道の拡張やガードレールの設置が可能か。	①指導方向への要望のため、県対応なし。 ②道路拡張予定等がないため、早急な対応は難しい。	①峡東建設事務所 ②建設課	②R2～

【山梨小学校】

番号	通学路における危険箇所・住所	通学路の状況・危険の内容	対策計画	事業主体	対策時期
1	厚生病院駐車場付近、ごみ収集場所付近	側溝が広く、フェンスがない。大雨時に増水し、交通量も多い。	①道路が狭くフェンス等の設置は難しいため、国道を使うような通学路を検討してほしい。	①建設課	①R2～
2	国道140号線沿い ①秋元医院前交差点 ②サンドラック、ほっともっと前 ③万力1区信号、リサイクルステーション付近	①交通量が多い ②店への出入りの車が多い。 ③信号無視の車や細い道から出る際に危険	①個人店舗敷地内からの出入りに関しては、個々の店舗のため、対応できないが、一時不停止や信号無視等は日常的な警らを通じて、指導取締を強化する。 ②秋元医院前交差点は、歩道ポラード設置済み。その他、個人店舗のため対応不可。	①警察署 ②峡東建設事務所	①R1～